

沖縄キリスト教短期大学
2019年度
学生満足度調査結果報告書

2020年2月6日

IRセンター

はじめに

この学生満足度調査は、卒業学年の学生を対象として 1 月下旬にアンケート調査を行った。今回は、英語科 46 名、保育科 96 名、計 142 名から回答が得られた。得られたデータは学科毎に集計し次の 4 つのカテゴリに分けて分析を行った。

1. カリキュラムの適切性に関する満足度
2. 施設・設備・制度に関する満足度
3. 大学生活の満足度
4. 学習成果達成の自己評価

1. 英語科

1-1. カリキュラムの適切性に関する満足度結果

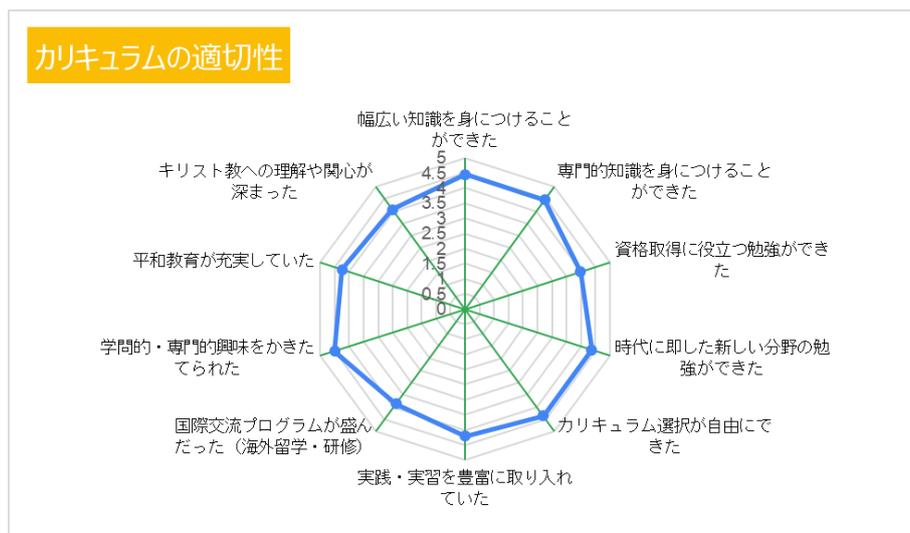


図 1. カリキュラムの適切性に関する満足度

カリキュラムについての満足度の平均値をレーダー図で図 1 に示した。10 項目のうち「国際交流プログラムが盛んだった」の 1 項目以外すべて平均が 4.0 以上であった。幅広い知識、専門的知識を身につけることができた。学問的・専門的興味を掻き立てられた。の 3 項目は 4.5 以上と非常に満足度が高い。学習の面において非常に満足度が高く、英語科のカリキュラムの中でも専門分野の部分で学びが大きかったといえる。逆に海外留学・研修の部分で比較的数字が低い。十分な周知がなされていると思うが、学生に認知されるような工夫も必要と思われる。

1-2. 施設・設備・制度に関する満足度結果

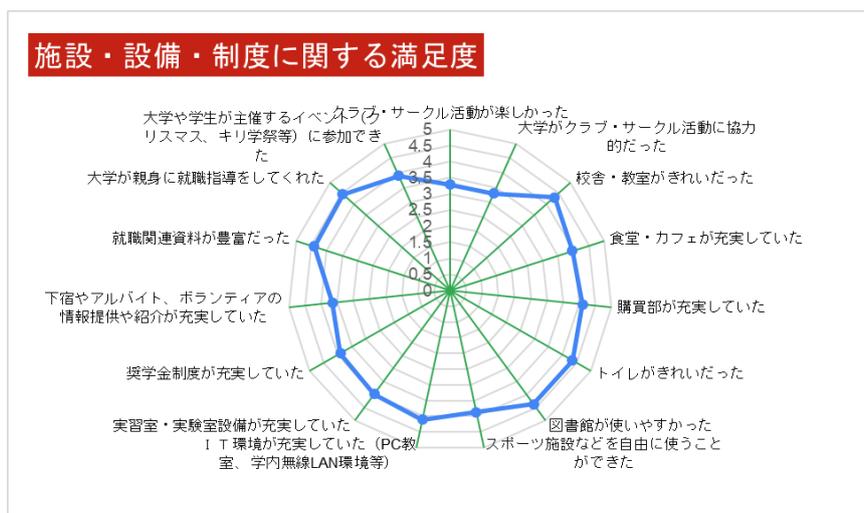


図 2. 施設・設備・制度に関する満足度結果

大学の施設・設備・制度に関する満足度の平均値をレーダー図で図 2 に示した。サークルに関する満足度は例年低く、今年も同じく低い数値である。それに連動する形でスポーツ施設に対する満足度も低くなっている。

また、奨学金制度の充実についても平均値が 3.9 と低い。奨学金については、記述式の部分でも「もっと早く知っておきたかったこと」として記載があったこと。学生支援の強化として、奨学金の周知徹底が望まれる。

1-3. 大学生活に関する満足度

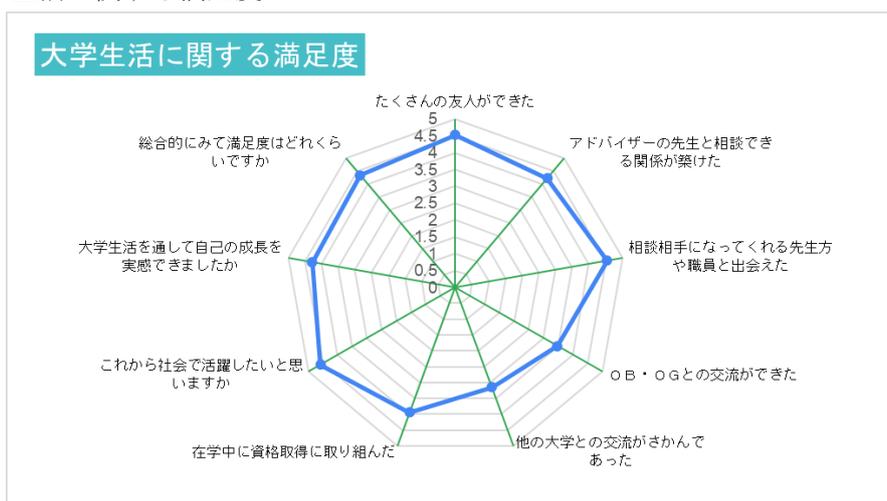


図 3. 大学生活に関する満足度

大学生活に関する満足度の平均値のレーダー図を図 3 に示した。多くの項目で満足度が高い中、他大学との交流、OB・OG との交流においては満足度が低い。交流については大学が主体となる取り組みの他、学生会など学生が主体となって積極的に交流する取り組みが増えてくるとよいと思う。

項目 3-3 が総合的な満足度を問う質問になっている。この 3-3 のデータを目的変数とし、そのほかの質問を説明変数としたときの回帰分析を行ったが、どの変数にも有意差は見られなかったことから、大きく総合的な満足度につながる項目はないといえる。

1-4. 学習成果の到達度の自己評価

本学で定められている学習成果について、学生にどれだけこの学習成果が身についたと思ったかを満点を 10 点として、点数をつけてもらった。それを集計し棒グラフにしたものを図 4 に示した。

1-4. 学習成果の達成度の自己評価

<教養教育の学習成果>

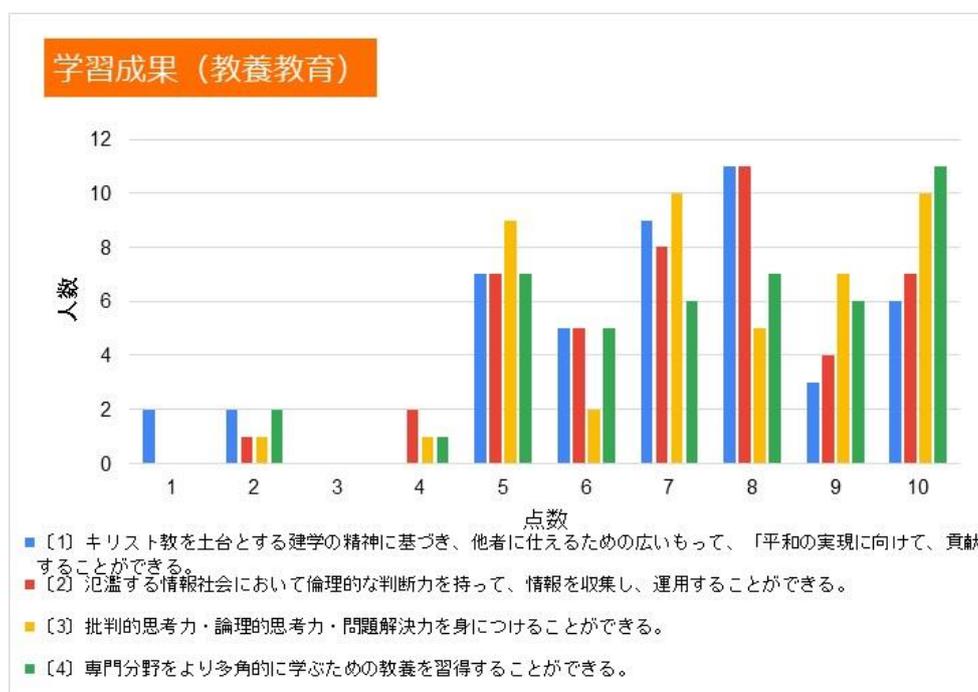


図 4. 学習成果（教養教育）の自己評価の点数毎の分布

主に 5 点以上に回答が集中しているが、学習成果によってその分布には違いがある。[1]と[2]の学習成果については同じような点数の分布になっている。[4]の学習成果ではおおむね段階的に自己評価があがっており、10 点満点と回答した割合が最も多い。

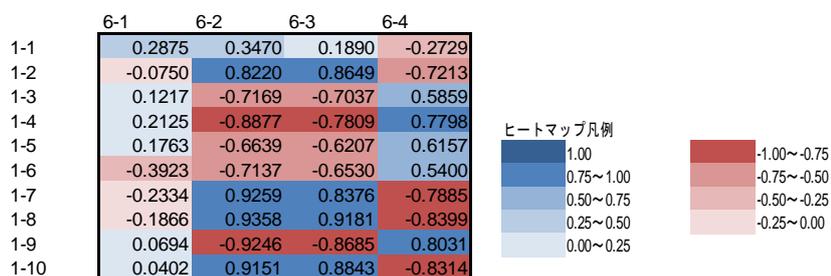


図 5. カリキュラムと学習成果の偏相関行列（ヒートマップ）

教養教育の 4 つの学習成果とカリキュラムの各満足度との相関行列を図 5 に示した。学習成果 [1] はどの項目とも相関は低い。英語を連想させる質問 1-7~10 の項目において [2][3] の相関は強く、逆に [4] はマイナスの負の相関が強くなる。キリスト教に関連した質問 10 の項目では、[4] の相関は強いが逆に [2][3] はマイナスの負の相関が強い。このことより学生が授業にかかる学びについては、[2][3] の学習成果の習得につながると感じるが、それを教養の習得だと感じていない可能性がある。

<英語科の学習成果>

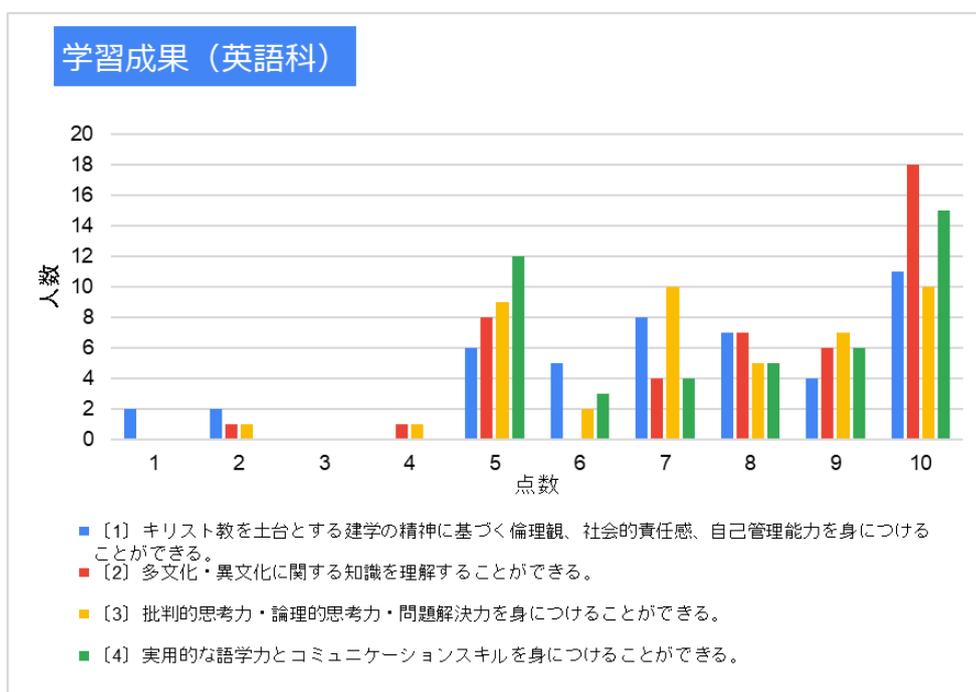


図 6. 学習成果（英語科）の自己評価の点数毎の分布

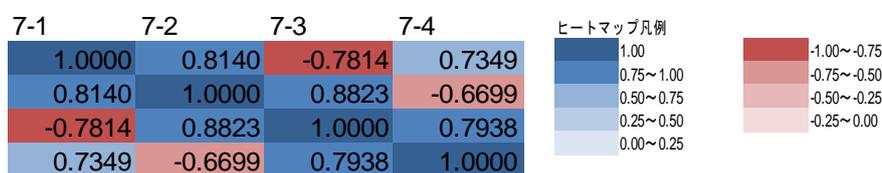


図 7. 学習成果同士の偏相関行列（ヒートマップ）

図 6 から主に 5 点以上に点数が多く分布している。学習成果 [1] では 10 点が最も多いもの、それ以下の点数においては大きな違いはなく、比較的自己評価にばらつきがみられる。学習成果 [2] では 10 点とする回答が最も多いが、学習成果 [4] は 10 点の次に 5 点の学生が多い。多文化・異文化への知識理解ができた、と感じているが英語力については比較的伸びが少ない。相関をみると、学習成果 [2] と [3] の間には、大きな数値ではないものの負の相関関係が存在する（図 7 参照）。また、10 点と 5 点に分かれていることから、スキル習得の達成度に二極化している可能性がある。

る。

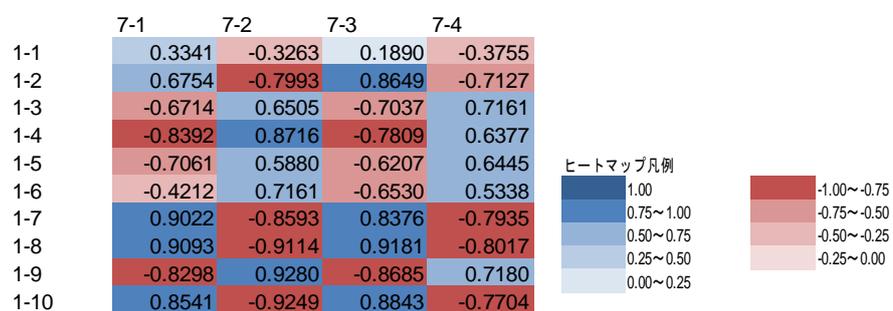


図 8. カリキュラムと学習成果の偏相関行列（ヒートマップ）

英語科の 4 つの学習成果とカリキュラムの各満足度との相関行列を図 8 に示した。カリキュラムに関する質問の 1-1~6 との相関は 0.75 以上の強い相関は非常に少ない。

2. 保育科

2-1. カリキュラムの適切性に関する満足度結果

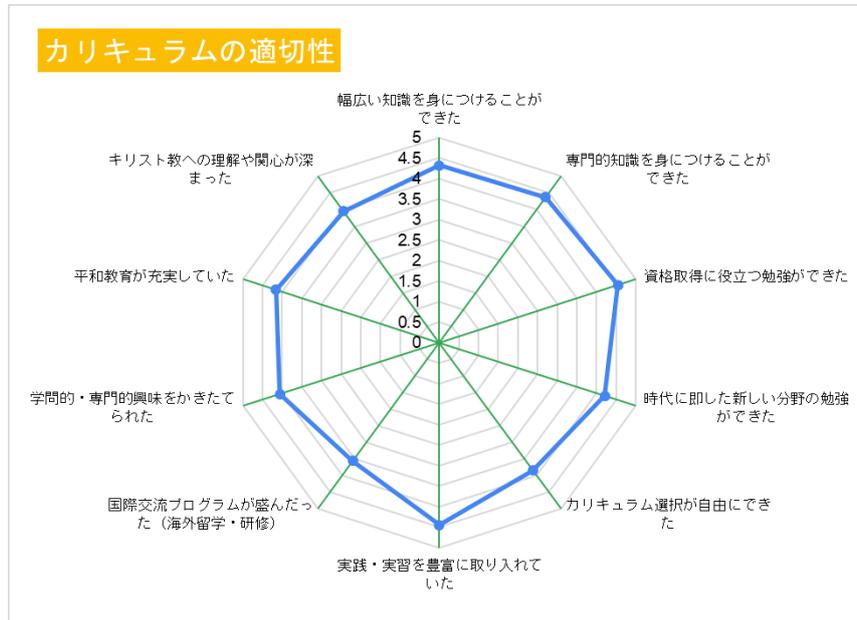


図 9. カリキュラムの適切性に関する満足度

カリキュラムについての満足度の平均値をレーダー図で図 9 に示した。「幅広い知識」、「専門的知識」、「資格取得に役立つ勉強」、「時代に即した新しい分野の勉強」、「実践・実習」、「学問的・専門的興味」の 6 項目で平均が 4.0 以上であったがその他の質問で満足度は低い。特に国際交流プログラムが盛んだったでは平均値が 3.4 以下と最も低い。しかし学科の特性上、国際交流に関心がある学生の割合に左右されている可能性がある。キリスト教への理解や関心の深さについても比較的満足度は低く対策を考える必要があると思われる。

2-2. 施設・設備・制度に関する満足度結果

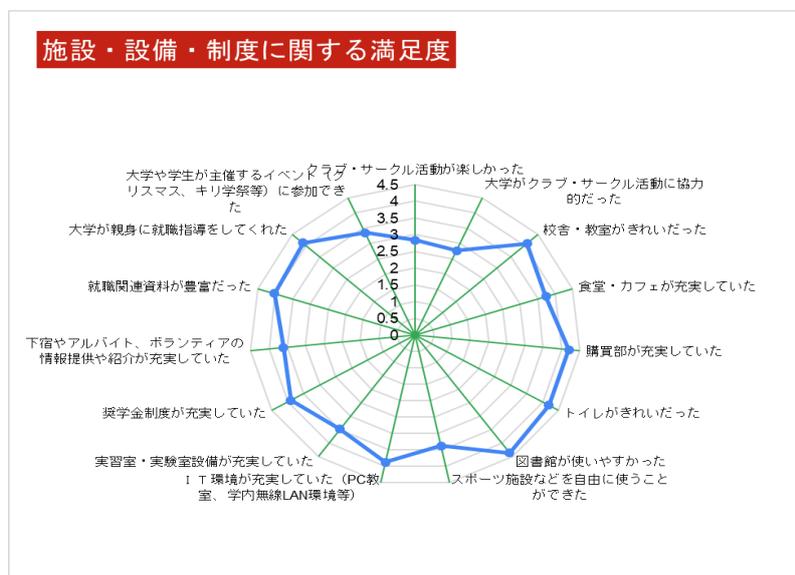


図 10. 施設・設備・制度に関する満足度結果

施設・設備・制度に関する満足度の平均値をレーダー図で図 10 に示した。英語科と同様、サークル活動に関する 2 項目で満足度が低い。施設・設備に関してはおおむね満足度は高いが、食堂・カフェ、スポーツ施設、実習・実験室といった一部で低いものもみられる。制度に関してはアルバイトやボランティア、イベントへの参加についての満足度は低い、他は比較的高い。

2-3. 大学生活に関する満足度結果

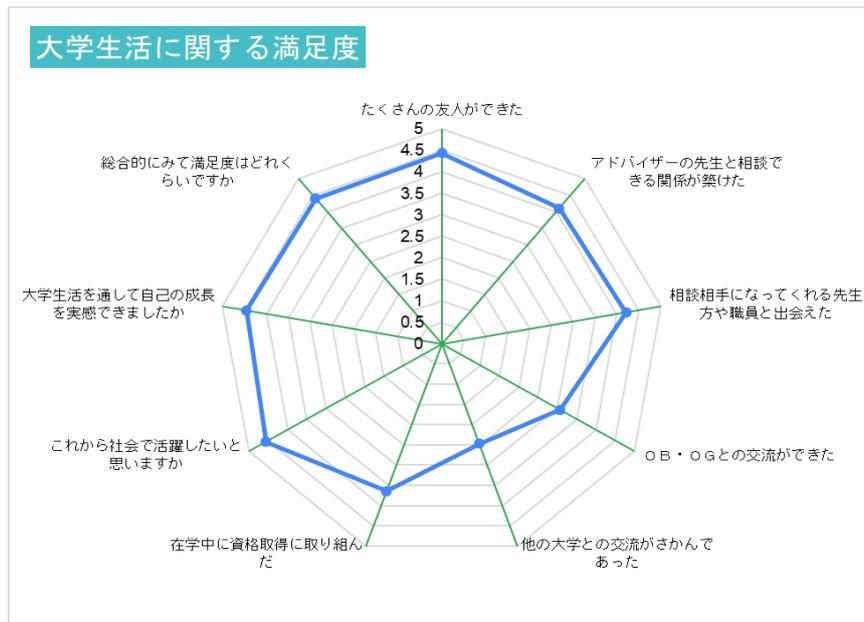


図 11. 大学生活に関する満足度

大学生活に関する満足度の平均値をレーダー図で図 11 に示した。英語科と同様、OB・OG や他大学との交流といった外部との交流に対する満足度が低く、そのほかの質問については概して満足度は高い。最も平均値が高かったのは、「これから社会で活躍したいと思いますか」の質問で平均値は 4.6 であった。これから卒業して社会に出るにあたってこのような前向きな回答が得られたことは喜ばしいことであり、本学での十分な学びが得られたと考えられる。

2-4. 学習成果の達成度の自己評価

<教養教育の学習成果>

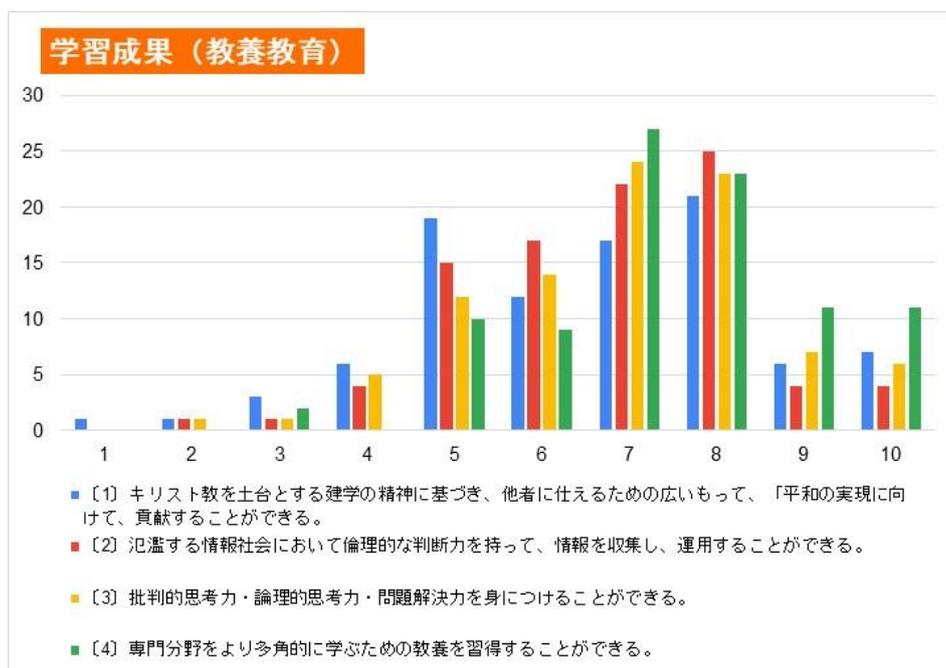


図 12. 学習成果（教養教育）の自己評価の点数毎の分布

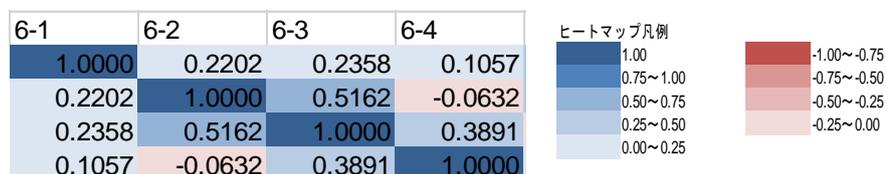


図 13. 教養教育学習成果同士の偏相関行列（ヒートマップ）

図 12 からどの学習成果でも 5～8 点の範囲で達成度を感じている学生が多いことがわかる。学習成果毎でみると、[1][2]は 8 点、[3][4]は 7 点をつけた学生が最も多い。この結果が良いか悪いかという評価はできないが、学生にとって教養教育がどのような位置づけなのか、それをしっかりと学生に伝えているのか、学生が日ごろからそれを意識しているか、これら 3 点について、基盤づくりが必要と思われる。また、今後の目標基準の設定にあたって、今回の結果をぜひ参考にしてほしい。

図 13 のヒートマップから、学習成果同士の相関はないことがわかる。

<保育科の学習成果>

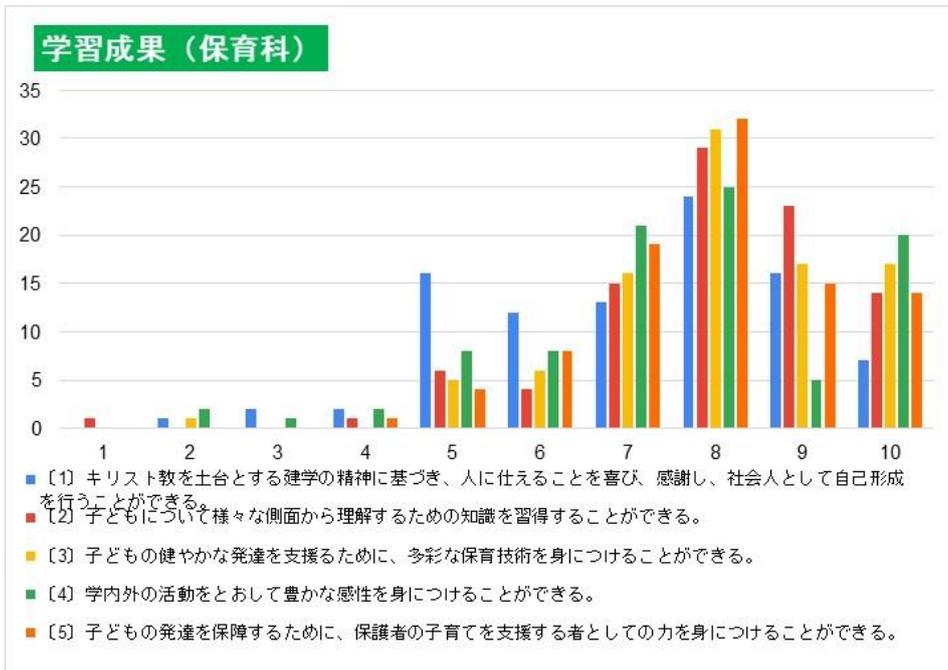


図 14. 学習成果（保育科）の自己評価の点数毎の分布

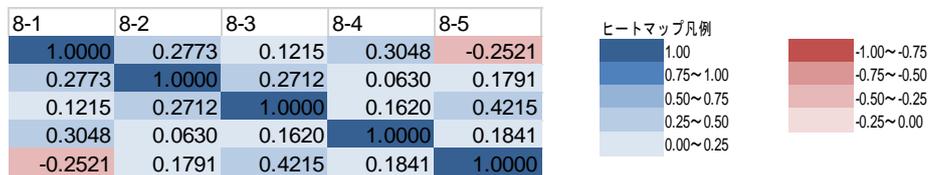


図 15. 保育科学習成果同士の偏相関行列（ヒートマップ）

図 14 からどの学習成果も 8 点が最も多いことがわかる。中でも知識習得に関する学習成果 [2] は 8、9 点と回答した学生が多く、授業を通して知識を習得している様子が表れている。学習成果 [1][4] は比較的回答にばらつきがみられる。学習成果 [3][5] に同じような点数獲得の傾向がみられる。教養教育同様、今後の目標基準を設定するにあたっての参考にしてもらいたい。

図 15 のヒートマップから、学習成果同士の相関はないことがわかる。

《アンケート集計結果(英語科)》

| 質問No. | 質問内容 | 大変満足している | やや満足している | どちらともいえない | あまり満足していない | 全く満足していない |
|-------|----------------------------------|----------|----------|-----------|------------|-----------|
| 1-1 | 幅広い知識を身につけることができた | 24 | 19 | 3 | 0 | 0 |
| 1-2 | 専門的知識を身につけることができた | 24 | 19 | 3 | 0 | 0 |
| 1-3 | 資格取得に役立つ勉強ができた | 15 | 19 | 10 | 0 | 2 |
| 1-4 | 時代に即した新しい分野の勉強ができた | 23 | 17 | 6 | 0 | 0 |
| 1-5 | カリキュラム選択が自由にできた | 22 | 19 | 5 | 0 | 0 |
| 1-6 | 実践・実習を豊富に取り入れていた | 19 | 18 | 8 | 1 | 0 |
| 1-7 | 国際交流プログラムが盛んだった(海外留学・研修) | 14 | 13 | 18 | 1 | 0 |
| 1-8 | 学問的・専門的興味をかきたてられた | 27 | 15 | 4 | 0 | 0 |
| 1-9 | 平和教育が充実していた | 20 | 18 | 7 | 1 | 0 |
| 1-10 | キリスト教への理解や関心が深まった | 15 | 21 | 9 | 0 | 1 |
| 1-11 | たくさんの友人ができた | 28 | 15 | 2 | 1 | 0 |
| 1-12 | アドバイザーの先生と相談できる関係が築けた | 26 | 9 | 8 | 1 | 2 |
| 1-13 | 相談相手になってくれる先生方や職員と出会えた | 31 | 9 | 6 | 0 | 0 |
| 1-14 | OB・OGとの交流ができた | 10 | 9 | 21 | 5 | 1 |
| 1-15 | 他の大学との交流がさかんであった | 7 | 6 | 23 | 7 | 3 |
| 1-16 | クラブ・サークル活動が楽しかった | 9 | 6 | 24 | 3 | 4 |
| 1-17 | 大学がクラブ・サークル活動に協力的だった | 9 | 6 | 24 | 4 | 3 |
| 2-1 | 校舎・教室がきれいだった | 27 | 11 | 5 | 2 | 1 |
| 2-2 | 食堂・カフェが充実していた | 19 | 14 | 6 | 6 | 1 |
| 2-3 | 購買部が充実していた | 23 | 11 | 6 | 6 | 0 |
| 2-4 | トイレがきれいだった | 27 | 12 | 5 | 0 | 2 |
| 2-5 | 図書館が使いやすかった | 24 | 15 | 7 | 0 | 0 |
| 2-6 | スポーツ施設などを自由に使うことができた | 16 | 11 | 17 | 1 | 1 |
| 2-7 | IT環境が充実していた(PC教室、学内無線LAN環境等) | 19 | 16 | 8 | 3 | 0 |
| 2-8 | 実習室・実験室設備が充実していた | 17 | 11 | 18 | 0 | 0 |
| 2-9 | 奨学金制度が充実していた | 15 | 11 | 19 | 0 | 0 |
| 2-10 | 下宿やアルバイト、ボランティアの情報提供や紹介が充実していた | 14 | 6 | 22 | 4 | 0 |
| 2-11 | 在学中に資格取得に取り組んだ | 18 | 9 | 17 | 2 | 0 |
| 2-12 | 就職関連資料が豊富だった | 29 | 7 | 10 | 0 | 0 |
| 2-13 | 大学が親身に就職指導をしてくれた | 29 | 9 | 8 | 0 | 0 |
| 2-14 | 大学や学生が主催するイベント(クリスマス、キリ学祭等)に参加した | 20 | 4 | 20 | 1 | 1 |
| 3-1 | これから社会で活躍したいと思いますか | 30 | 13 | 3 | 0 | 0 |
| 3-2 | 大学生活を通して自己の成長を実感できましたか | 22 | 16 | 7 | 1 | 0 |
| 3-3 | 総合的にみて満足度はどれくらいですか | 18 | 26 | 2 | 0 | 0 |

《アンケート集計結果(保育科)》

| 質問No. | 質問内容 | 大変満足している | やや満足している | どちらともいえない | あまり満足していない | 全く満足していない |
|-------|----------------------------------|----------|----------|-----------|------------|-----------|
| 1-1 | 幅広い知識を身につけることができた | 35 | 58 | 2 | 0 | 1 |
| 1-2 | 専門的知識を身につけることができた | 43 | 48 | 4 | 0 | 1 |
| 1-3 | 資格取得に役立つ勉強ができた | 55 | 38 | 3 | 0 | 0 |
| 1-4 | 時代に即した新しい分野の勉強ができた | 36 | 46 | 12 | 2 | 0 |
| 1-5 | カリキュラム選択が自由にできた | 23 | 41 | 27 | 5 | 0 |
| 1-6 | 実践・実習を豊富に取り入れていた | 50 | 40 | 5 | 1 | 0 |
| 1-7 | 国際交流プログラムが盛んだった(海外留学・研修) | 18 | 23 | 51 | 3 | 1 |
| 1-8 | 学問的・専門的興味をかきたてられた | 28 | 50 | 15 | 2 | 1 |
| 1-9 | 平和教育が充実していた | 36 | 41 | 18 | 0 | 1 |
| 1-10 | キリスト教への理解や関心が深まった | 29 | 41 | 20 | 4 | 2 |
| 1-11 | たくさんの友人ができた | 57 | 24 | 14 | 1 | 0 |
| 1-12 | アドバイザーの先生と相談できる関係が築けた | 41 | 29 | 22 | 3 | 1 |
| 1-13 | 相談相手になってくれる先生方や職員と出会えた | 42 | 36 | 15 | 2 | 1 |
| 1-14 | OB・OGとの交流ができた | 5 | 22 | 49 | 15 | 5 |
| 1-15 | 他の大学との交流がさかんであった | 2 | 11 | 42 | 16 | 25 |
| 1-16 | クラブ・サークル活動が楽しかった | 8 | 15 | 46 | 7 | 20 |
| 1-17 | 大学がクラブ・サークル活動に協力的だった | 7 | 11 | 47 | 14 | 17 |
| 2-1 | 校舎・教室がきれいだった | 36 | 38 | 18 | 3 | 1 |
| 2-2 | 食堂・カフェが充実していた | 28 | 35 | 16 | 14 | 3 |
| 2-3 | 購買部が充実していた | 45 | 34 | 11 | 3 | 3 |
| 2-4 | トイレがきれいだった | 44 | 30 | 19 | 2 | 1 |
| 2-5 | 図書館が使いやすかった | 51 | 32 | 10 | 2 | 1 |
| 2-6 | スポーツ施設などを自由に使うことができた | 19 | 21 | 42 | 6 | 8 |
| 2-7 | IT環境が充実していた(PC教室、学内無線LAN環境等) | 33 | 32 | 20 | 9 | 2 |
| 2-8 | 実習室・実験室設備が充実していた | 18 | 25 | 43 | 5 | 5 |
| 2-9 | 奨学金制度が充実していた | 32 | 31 | 28 | 3 | 2 |
| 2-10 | 下宿やアルバイト、ボランティアの情報提供や紹介が充実していた | 18 | 35 | 33 | 7 | 3 |
| 2-11 | 在学中に資格取得に取り組んだ | 25 | 25 | 37 | 5 | 4 |
| 2-12 | 就職関連資料が豊富だった | 33 | 37 | 23 | 2 | 1 |
| 2-13 | 大学が親身に就職指導をしてくれた | 39 | 33 | 21 | 2 | 1 |
| 2-14 | 大学や学生が主催するイベント(クリスマス、キリ学祭等)に参加した | 19 | 25 | 34 | 6 | 12 |
| 3-1 | これから社会で活躍したいと思いますか | 63 | 25 | 7 | 1 | 0 |
| 3-2 | 大学生活を通して自己の成長を実感できましたか | 51 | 38 | 7 | 0 | 0 |
| 3-3 | 総合的にみて満足度はどれくらいですか | 46 | 43 | 7 | 0 | 0 |